

第11回 子どもの療養環境 研究発表会



主催：NPO 子ども健康フォーラム
共催：あいち小児保健医療総合センター

子どもの療養環境研究発表会は今年11回目を迎え、今まで145題の一般演題と22題の特別講演や教育講演等が発表されました。その間、日本における子どもの療養環境の改善や発展に寄与し続けてきたと考えています。「ひとりひとりが自分らしく生きていける」という子どもがもつ当然の権利を大切にしていける姿勢を忘れずに、議論されてきた成果ではないでしょうか。子どもの療養環境はひとつの分野では語ることはできません。医療、看護、保育、教育、福祉等の分野の他、子どもが生活する環境すなわち、遊び、教育、養護、建築、森、公園などの社会環境・自然環境といった多分野の専門家の参加が求められます。

今年も、多くの有意義な研究発表が予定されています。参加していただいた皆様と一緒に「子どもの療養環境」について、大いに考える機会になると期待しております。

特定非営利活動法人子ども健康フォーラム 理事長 田邊 穰
実行委員長 渡辺芳夫

日時：平成22年6月13日（日）

会場：あいち小児保健医療総合センター地階大会議室

参加費：NPO子ども健康フォーラム会員：無料 会員以外：一般2,000円、学生1,000円（懇親会、抄録代含）
出席のための事前申込は必要ありません

会場の周辺には、飲食店がございません。会場にはレストラン「リトルバード」がございますが、入院しているお子様のご家族の方などで混雑いたします。つきましては、お弁当を500円で準備させていただきます。ご希望の方は、6月5日（金）までに下記事務局へFAX、E-Mailのいずれかでお申し込み下さい。お支払いは当日会場にて受付の際にお支払いいただき、お弁当券を配布します。

研究発表会終了後、ホワイエにて懇親会を開催します（17：10～18：00）。参加費無料なので、是非参加下さい。

「子どもの療養環境研究発表会事務局」

〒464-0083 名古屋市千種区北千種2-1-10
名古屋市立大学芸術工学部/鈴木研究室
TEL:052-721-5266 FAX:052-721-3110
E-mail:ken@sda.nagoya-cu.ac.jp

「特定非営利法人子ども健康フォーラム事務局」(弁当申し込み先)

〒470-0207 愛知県西加茂郡三好町福谷広久伝15-89-706條原方
TEL:090-6570-2709 FAX:0561-36-6643
E-mail:nami-shino@mtc.biglobe.ne.jp
ホームページ:http://www.npo-cln.org/

プログラム

受付 9：00～ 9：30

9：30～ 9：45

主催者挨拶 田邊 穰（NPO子ども健康フォーラム理事長）

共催者挨拶 前田正信（あいち小児保健医療総合センターセンター長）

9：45～ 10：15

ワークショップ1「わくわくる一む」活動から得られたものと今後の展開 座長：田邊 穰（NPO子ども健康フォーラム理事長）
あいち小児保健医療総合センター、豊田厚生病院、近畿大学医学部附属病院、大阪市立総合医療センター、中部ろうさい病院

10：15～ 11：10

一般口演 第1部 座長：平野祐子（中部ろうさい病院）篠原佳則（NPO子ども健康フォーラム、安井建築設計事務所）

1. 「はっぴいる一むへようこそ♪」

小山田恵、大山美華（名古屋掖済会病院小児救急看護認定看護師）大橋智美（病棟主任）神谷奈津紀、村上幸子、荒井望（病棟看護師）安藤綾香（病棟保育士）

2. 「急性期の病院におけるわくわくる一むの考え方」

小林恵美（旭川厚生病院小児科病棟病棟保育士）菊地洋子（病棟科長）能登由美子、五十嵐領香（病棟主任）沖潤一（副院長）

3. 「ボランティアさんからいただく楽しい時間」

葛西澄江（相模原協同病院保育士）横田行史（副院長小児科部長）鎌田順子（小児科病棟師長）二方美幸（小児科病棟副師長）

4. 「笑顔ミッケ！！にこにこランド☆」

生田真樹子、古田晃子、板津陽子、安田真実、稲葉かをり（岐阜県総合医療センター看護師）阿久津弥生（看護師長）

11：10～ 12：05

一般口演 第2部 座長：渡辺芳夫（あいち小児保健医療総合センター）山地理恵（大阪市立総合医療センター）

5. 「中庭でピクニック」

西嶋志津江（あいち小児保健医療総合センター看護師長）谷崎遼子、佐藤美幸（保育士）鈴木詩子（看護師）

6. 「青少年ルームの開設により得られたものと今後の展開」

後藤真千子（大阪母子保健医療総合センターホスピタル・プレイ士）樋口伊佐子（看護師）村田瑞穂、小川千鶴（看護師長）井上京子（副看護部長）村田雅子、山本悦代（臨床心理士）石坂真実（視能訓練士）山路哲也（事務局）米田光宏、小杉恵、稲村昇（医師）

7. 「親子がくつろぐことができるこども発達センタープレイルームの整備と今後～豊橋みんなのもりプロジェクト～」

吉田典子（豊橋子育てネットゆずり葉）山下徹（豊橋障害者（児）団体連合協議会）平田清二（こども発達センター長）高橋豊彦（NPO朝倉川育水フォーラム）鈴木理代（ここにこ相談員）神野左和子（NPOねこのて）池田信子（NPOほがらか）真弓浩二、篠原佳則（NPO子ども健康フォーラム）

8. 「肢体不自由児通園児の健康情報提供用冊子の作成」

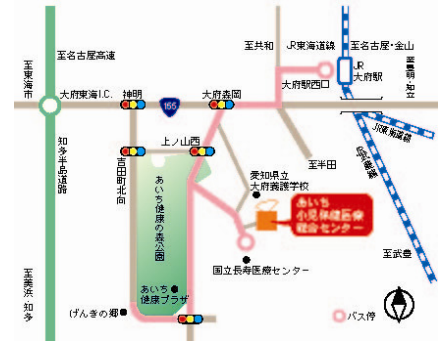
芝原美由紀（豊橋創造大学保健医療学部）

会場案内 あいち小児保健医療総合センター地階大会議室

〒474-0031 愛知県大府市森岡町尾坂田1-2
電話 0562-43-0500(代表)

・JR名古屋駅よりJR大府駅まで約12～20分、
JR岡崎駅よりJR大府駅まで約15～20分
JR大府駅西口から知多バスで約10分、
バス停「小児センター」にて下車

・名古屋市の中心部より自動車で約30分、
名古屋高速から知多半島道路経由



13:10～13:50 一般口演 第3部 座長：松平千佳（静岡県立大学短期大学）田中久美子（あいち小児保健医療総合センター）

9. 「プレパレーションブックの活用～大阪府立母子保健総合医療センター療養環境改善委員会の活動より～」

樋口伊佐子、井手嘉世(大阪母子保健医療総合センター看護師)井上京子(副看護部長)後藤真千子(ホスピタルプレイ士)
村田雅子(臨床心理士)

10. 「HPS 養成教育プログラムの導入による療養環境改善の取り組み」

棚瀬佳見(あいち小児保健医療総合センター総合診療部チャイルドライフ担当保育士)

11. 「新規採用看護職員に子どもの権利についての講義を試みて～大阪府立母子保健総合医療センター療養環境改善委員会～」

村田瑞穂、小川千鶴(大阪母子保健医療総合センター看護師長)石坂真美(視能訓練士)村田雅子、
山本悦代(臨床心理士)山地哲也(事務局)、米田光宏、小杉恵、稲村昇(医師)樋口伊佐子(看護師)
後藤真千子(ホスピタルプレイ士)井上京子(副看護部長)

13:50～14:50 ワークショップ2 「子どもの療養環境をどう考えるか」

座長：長嶋正實（あいち小児保健医療総合センター名誉センター長）

当日参加の専門職の方による討論

14:50～14:55 「マニュアル生命子どもの療養環境改善寄付金」「マニュアルわくわく一むプロジェクト」ご案内

14:55～15:10 休憩

15:10～16:05 一般口演 第4部 座長：田中恭子（順天堂大学医学部）西嶋志津江（あいち小児保健医療総合センター）

12. 「新生児の疼痛緩和への取り組み」

升方はるか、北川真由美、早川瞳、阪本知江美、佐藤真由美(大阪府立母子保健総合医療センター新生児棟)

13. 「小児病棟における人工呼吸器装着中の重症患者にとっての浴室でのシャワー浴と療養効果」

石本優子、藤波さやか、松田美奈子(福岡大学病院小児科看護師)東島明子、鳥巢麻衣子(臨床保育士)中山麗(臨床心理士)
森島直美、安元佐和、廣瀬伸一(医師)

14. 「「わくわく、くすくすメッセージ」活動の報告～作品を通じた自己表現～」

佐藤高子、鈴木せつ子、細谷小織、神丸栄、山田裕子(NPO 法人メンタルケアなないろの森)

15. 「マイカーに乗ってLet's go!!!」

今井さつき、山下雅子、植松あゆみ、佐藤智徳、臼井裕美(長良医療センター中央4階病棟看護師)千田千津(病棟保育士)
渡會涼子(看護師長、内田靖(小児科部長)

16:05～17:00 一般口演 第5部 座長：鈴木賢一（名古屋市立大学芸術工学部）藤井あけみ（九州大学大学院）

16. 「母子センターにおけるキッズライフ・プログラム一病院におけるサイン・システムの重要性—
～大阪府立母子保健総合医療センター療養環境改善委員会～」

稲村昇(大阪母子保健医療総合センター小児科医)、井上京子(副看護部長)、村田雅子、山本悦代(臨床心理士)、
樋口伊佐子(看護師)、小川千鶴、村田瑞穂(看護師長)、後藤真千子(ホスピタルプレイ士)

17. 「名古屋大学医学部附属病院小児病棟のリニューアルプロジェクト」

岡庭純子、鈴木賢一(名古屋市立大学大学院芸術工学研究科)

18. 「アートのある療養環境はストレスを軽減できるか～安城更生病院小児医療センターアートワーク～」

吉岡恭子(株式会社アートナウ)

19. 「小児がんの子どもと家族のための夢の病院プロジェクトアンケート調査の発表」

田村亜紀子、萩原雅美(NPO 法人チャイルド・ケモ・ハウス)楠木重範(医師)